

# 心癒される風景とエネルギーの学びの場 六ヶ所村へ、ぜひお越しく下さい



南北33km、東西14kmの広大な大地、そして多彩な表情をもつ5つの沼。北方から飛来する白鳥などの渡り鳥や、樹木、花々が四季折々に景色に色を加えます。

雄大な吹越烏帽子の麓、なだらかに広がる草原では、乳牛がのんびりと草を食み、風車や太陽光などのエネルギー施設が、自然に風景に溶け込んでいます。

このおらかな風景は、私自身も心癒されるものであるとともに、豊かな自然をまもり育てつつ、再生可能エネルギーなど自然に優しいエネルギーの先進技術を活かした産業創出を目指す、六ヶ所村の象徴的な風景でもあります。

各種エネルギー産業や研究施設が集積する六ヶ所村は「エネルギーの村」としての顔をもつ一方で、農業、酪農業、漁業などの一次産業も盛んな村です。

農業は長いも、ゴボウなどのヤマセ（偏東風）に強い根菜類が主力品種として生産されており、戦後開拓により始まった酪農は県最大の酪農地帯を形成するまでになりました。漁業では、小川原湖周辺でとれるシジミや天然ウナギ、太平洋ではイカやサケ漁のほか、ウニ・アワビなど希少価値の高い魚介類も収穫されており、どれも人気の高い特産物となっています。また、これら特産物を味わえる多彩なイベントも開催されています。

六ヶ所村には、原子燃料サイクル施設、核融合エネルギーの研究施設や風力・太陽光エネルギーなどが集積する、他に類を見ないエネルギーの学びの場があります。

そして、海・山・川・湖沼に囲まれた雄大で美しい自然、自然の恵みと生産者の愛情が込められた特産物があります。

ぜひご来村いただき、村の魅力を感じてください。  
皆さまのお越しをお待ちしております。

六ヶ所村長 戸田 衛